

# 11. 深見マンポ

(深見町)



深見町の海側にいつ頃埋め立てられたかは定かではありませんが、「田ノ浦新開」という水田があります。その新開には当然用水が必要です。

深見町の中心を、平沢を水源とする小川が流れており、民家の後ろにある岩山の岩をくりぬいて直径約1mのトンネルが突き抜けています。

そのトンネル（長さ約120m）の中へ小川の水が音をたてて流れ込み、田ノ浦の水田をうるおしています。